

こんにちは

第181号

2025年(令和7年)

2月1日発行

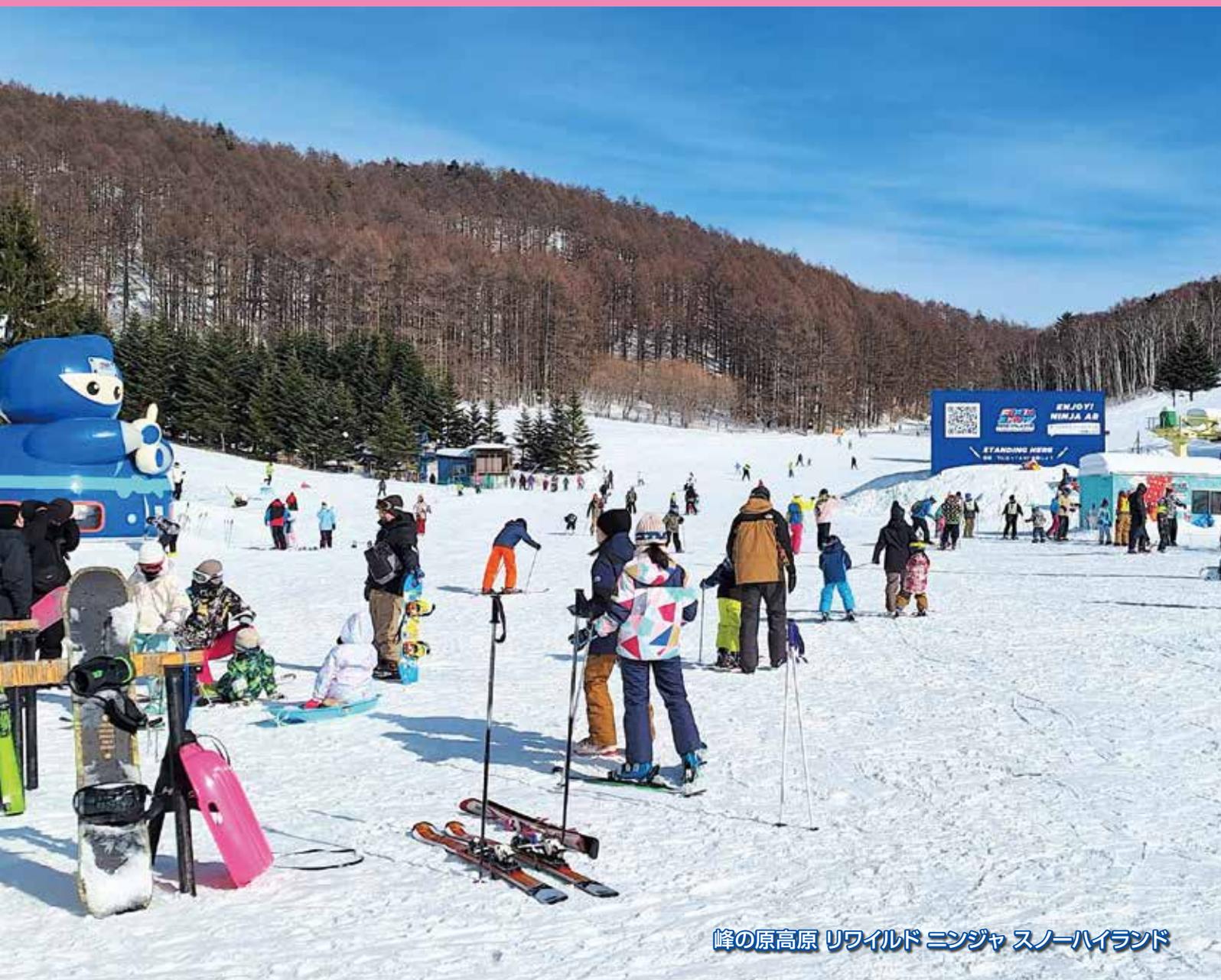
# 須坂市議会

です

発行 ● 長野県須坂市議会

発行責任者 ● 議長 浅井 洋子

編集 ● 市議会広報特別委員会



峰の原高原 リワイルド ニンジャ スノーハイランド

12月  
定例会

11月26日～  
12月17日

議案審議ピックアップ	P 2
委員会審査	P 3・4
ズバリ! 市政を問う・一般質問	P 5～21
審議結果・意見書	P 22
議会の動き・市民との対話	P 23・24
高校生モニター会議	P 25
市民の声・3月定例会日程(予定)	P 26

次回、3月定例会は2月25日(火)開会の予定です

12月  
定例会

# 補正予算歳入歳出総額 21億円余を議決

今定例会は、2024年度補正予算案10件のほか条例案など9件を審議し、修正案1件を可決した。そのほかは全て原案のとおり可決・承認した。また、意見書2件を可決した。

## 公民館整備事業4700万円余の減額修正を可決

井上地域公民館と井上児童クラブの複合施設建設に向けて実施設計委託料及び墓地移転補償・地盤調査業務委託料4786万5千円が計上されたが、予算決算特別委員会において減額を求める修正案が可決。本会議に提出された減額を求める修正案も賛成多数で可決された。



井上地域公民館を視察する福祉環境・総務文教委員（分科会員）

### 一般会計補正予算第5号 に対する修正動議（要旨）

岩田 修二 ほか1名

土地の境界立会や用地測量が行われ、建設委員会が設置されるなど、議決前に事業に着手していることが判明した。  
5億5千万円余の多額の建設費用が見込まれる計画を拙速に進めることなく、段階を踏んだ予算計上をするべき。  
本施設整備に反対するものではないが、より良い施設とするため地域住民、施設利用者等の意見を聞くなどの時間が必要。

### 反対討論

堀内 章一

井上地域公民館の老朽化と児童クラブの手狭さの課題を情報共有し、改修改築等してつくるのであれば、複合施設として相互に有効的な活用との議案提出の要因が審査で示された。事業計画は決して拙速に進められたものでないことは明白。  
事業費減額は、子どもの健全育成を図ることを引き延ばすことに通ずる。本事業を速やかに執行されることを切望し、修正動議に反対する。

### 賛成討論

宮本 泰也

児童クラブに対する関係者からの要望に対応せず、いきなり井上地域公民館との合築計画は、議会、地元、利用者などへの説明不足。地域公民館のあり方の議論や他の老朽化している館の全体計画もない。

政策決定も不明瞭で、建設委員会も組織され、議決前に進めていく姿勢は疑問。議会、市民への丁寧な説明と同時に地域住民、施設利用者等の声を聴き、より良い施設建設を進めるべき。

### 議決案件ピックアップ

児童センターの指定  
管理者更新

南部、東部、北部児童センター及び12児童クラブの指定管理者を現在と同じ事業者指定。指定は5年間。

### 支援学校増築工事請負費の増額

・物価高騰等に伴い、入札が不落となったため、工事請負費増額。  
2060万円



「補正予算(第5号など)」



「補正予算第5号に対する修正案」



「補正予算(専決処分)」



「補正予算(追出提出)」

※1万円未満を切捨てて表記しています。

# 予算決算特別委員会報告

**井上複合施設関係  
予算は分科会連合審査**

井上複合施設設計委託料等を計上した一般会計補正予算第5号の公民館整備事業は、福祉環境と総務文教分科会との連合審査を実施。委員会で該当予算の削除と計画の見送りを求める修正案が賛成多数で可決され、本会議に報告。

**《賛成多数で修正可決》**



井上児童クラブで教育委員会から説明を受ける

**市職員給与の引上げ  
2億3659万円**

人事院給与勧告に基づく市職員等給与改定に伴う給与及び手当等の各会計の補正予算審査は、分科会に委託せず全体審査を行った。

**《全会一致で可決》**

2024年度

## 12月補正予算に関する審査

### 子育て・教育・福祉

高齢者福祉施設整備事業  
773万円

補助金増額の内容は。  
グループホームの介護者が介助できるトイレの改修及び壁等のクラックの補修補助。

増額要因は。  
特に就労継続支援、共同生活等支援、放課後等デイサービスが増加したため。精神障害者保健福祉手帳保有者が増え障害福祉サービス利用も増加している。

公民館整備事業（修正削除）  
4786万円

井上地域公民館と児童クラブの統合移転を急ぐ理由は。  
現場から狭いとの声

調査研究  
井上複合施設の財源は  
※追加資料に対する福祉環境委員会質疑

市の負担額は、地域活性化事業債を使うと3億8千万円で、緊急防災・減災事業債を使うと3億1千万円。高い方を**選ぶ理由は。**

地域活性化事業債は使用内容に制約が少なく、より幅広い用途に対応できるため。また、将来的な義務的経費の負担を軽減できる。

複合化する理由は。  
公共施設総合管理計画では複合化、集約化の方針で、地域公民館を核に生活機能を保つ将来像に沿うもの。

小布施分署施設整備事業  
4416万円

基本設計は完了しているのか。  
現在基本設計中で、レイアウトの概略が決まっている。25年1月末の完了見込み。

信州須坂ふるさと応援寄附金事業  
13億円

イオンモール須坂の須坂市プールのクラウドファンディング分約6億9200万円は、他の寄附金と分けて積み立てるのか。  
同じ基金への積立てとなるが、この部分の残高は分かるように管理する。

市民税（歳入）の増額  
1億円

増額要因は。  
当初予算の積算値と比較して給与所得の伸びが大きかったため。

### 防災・生活

道路維持補修事業  
2050万円

9月にも5千万円を補正している。当初予算に組み込んだ方がよいのでは。  
9月は起債事業で計上したもの。優先度を決め各町からの要望に対応しているが、予算執行率97%で不足が生じる見込みから増額する。

計上の根拠は  
昨年度前期分より今年度確定分が多くなっており、後期分として過去実績から二ホンジカ52頭、ニホンザル18頭分を見込んだ。

市有林管理費の減額  
424万円

積算根拠に誤りがあったとのことだが、その詳細と、ここで計上する理由は。  
間伐箇所の植栽が、昨年度終了しているにも関わらず当初予算に計上してしまい、事業費確定のタイミングで補正計上したものの。

産業振興・都市基盤整備

議案審議

委員会

分科会

一般質問

議決結果

3

2025年(令和7年)2月1日

須坂市議会

第181号

# 常任委員会報告

## 総務文教

### 南部・東部・北部 児童センター指定 管理者を指定

- 委員長 牧 重信
- 副委員長 山崎 永一
- 委員 早川 航紀
- 委員 久保 宗克
- 委員 岡田 正和
- 委員 岩田 修二

**Q** 引き続き同じ指定管理者となるが、事業者側から新しい提案があったか。

**A** 全国展開している強みを生かし他地域とのオンライン交流や、採用や人材交流の面でスケールメリットを生かせるのでは、という提案をもらった。

《全会一致で可決》

### 調査研究

#### 社会福祉協議会委託の結婚相談所閉所方針

**Q** 閉所しようとする理由は。

**A** 県運営のマッチングシステムが本格稼働し、社協の相談件数が減少してきたため。婚活イベント等は県外へPRできるような民間業者への委託を検討。



学校プールのあり方は（豊丘小学校）

**Q** 中小学校プールの修繕・更新・廃止について

**A** 教育委員会では自校プールを修繕して使い続ける場合と、民間プールを使う場合の一人当たり単価を計算し、更新・廃止の判断基準を示したが、地域による教育格差を生むことにつながる。

**A** プールは授業時間が減っているにも関わらず多額の費用がかかり、市としても悩んでいる。今後各校が修繕時期を迎えるに当たり、判断基準を示した。

## 福祉環境

### し尿処理手数料を値上げ

- 委員長 荒井 一彦
- 副委員長 浅野 隆義
- 委員 野崎 泰天
- 委員 宮内 剛
- 委員 竹田 剛勉
- 委員 石田 剛

**Q** 廃棄物の処理及び再利用等に関する条例改正（し尿処理手数料改定）で、影響を受ける世帯数は。

**A** 事業者から2211世帯と聞いている。市報やホームページ掲載、事業者から対象世帯にチラシを配付するなど周知に努めていく。

《全会一致で可決》

#### 児童扶養手当支給の所得基準引上げ

**Q** 福祉医療費給付金条例改正の効果は。

**A** 児童扶養手当支給対象が8世帯増える。

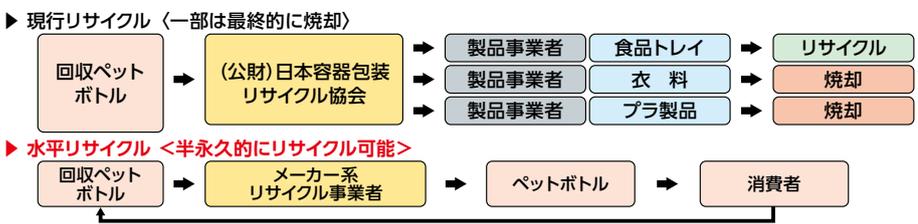
《全会一致で可決》

### 調査研究

#### 25年度ペットボトル水ブリサイクルを導入

**Q** 事業者から出るペットボトルも対象か。

**A** 一般家庭から出る分別されたもので、事業者は対象外となる。



回収した使用済みのペットボトルを原料にして再びペットボトルをつくる。市にとってもCO2排出削減や売却価格安定などの利点がある。

## 経済建設

### 湯っ蔵んどの現状と 今後は

- 委員長 酒井 和裕
- 副委員長 西脇 隆
- 委員 荒井 一彦
- 委員 中島 義章
- 委員 堀内 敬浩
- 委員 石合 敬浩

**Q** 現在の経営状況は。

**A** 売上がマイナスの月もあったが、宴会も回復傾向で最終的な収支はプラスを見込んでいる。

《全会一致で可決》

**Q** 大規模改修費10億円との試算が出ている。市は年間いくらの費用を掛けられるのか。

**A** 試算は主に空調設備等の内部の改修費用。市の経費も今後、存廃の方針の中で、必要に応じ示したい。

**Q** インター周辺開発関係

**A** ホテルルートイン須坂の大浴場で使用する温泉の詳細は。

**A** 須坂温泉のお湯を使用する。契約は、100坪当たり1000円で、須坂温泉(株)の収入となる。

**Q** イオンモール内に設置する須坂市ブースの事業者は。

**A** 公募型プロポーザルで、1者から応募があり、(株)日本グルメ市場を優先交渉権者として選定した。



ホテル大浴場では須坂温泉のお湯を使用



文芸協のご協力により議場が華やかに  
(今回は、行李柳、雪冠杉、ピンククッション、オンジュームを生けてくださいました。)

一般質問は、議員が市の行政事務全般の執行状況や将来の方針等について政策提案を含めて質問し、市長や教育委員会などの見解を求めるものです。質問事項は事前に通告され、質問時間は一人30分以内（答弁は含まず）です。

## 一般質問

ズバリ!  
市政を問う

## 一般質問通告

### 【12月3日】

浅野 隆義 ..... P6

- 須坂市のごみ処理について
- 臥竜公園のあり方と持続可能な運営について

牧 重信 ..... P7

- 須坂市政の課題について

岩田 修二 ..... P8

- 市民の健全な生活環境を守る施策の推進に向けて
- 指定管理者制度の検証
- 2025年度予算編成に向けて

酒井 和裕 ..... P9

- 行財政改革推進事業について
- 人口減少社会における支援・施策について

### 【12月4日】

荒井 敏 ..... P10

- 教員の働き方改革
- 上下水道管等の耐震化
- 食料安全保障強化政策大綱の改正について

岡田 宗之 ..... P11

- 感染症と自己増殖型レプリコンワクチンについて
- 身近な市民生活に関わる事項と法改正について

水越 正和 ..... P12

- 健康長寿発信都市須坂JAPANの成果と今後の展開について
- 空き家バンクの現状と今後の展開について

中島 義浩 ..... P13

- 24年度実施する政策・事業の進捗状況
- 大型商業施設開業への対応
- 臥竜公園の景観について
- 安全、安心対策
- 少子化対策・子育て支援

### 【12月5日】

早川 航紀 ..... P14

- 地籍調査について
- プロモーション事業について
- 地域おこし協力隊について

竹内 勉 ..... P15

- 安全、安心、安価な水を供給する上下水道事業の継続を
- 水道料金・下水道使用料値上げだけの上下水道事業経営戦略でいいのか

堀内 章一 ..... P16

- ワクチン接種
- 不登校問題
- 子ども医療費

宮本 泰也 ..... P17

- 市長の政治姿勢について
- 教員の働き方改革と子どもたちの教育について

### 【12月6日】

山崎 永一 ..... P18

- 子どもたちの可能性を広げていける公教育を

野崎 天馬 ..... P19

- 地方創生交付金恋人の聖地事業について

石合 敬 ..... P20

- 業種による納税額と補助金のバランス
- まるごと博物館構想の成果
- クラブ地域移行による文科系の未来

久保田 克彦 ..... P21

- なぜ不登校の児童生徒が急増したか～実効性ある対策を
- 入居者への配慮、地域への支援策なしの市営住宅209戸削減計画について

※各ページの二次元コードをスマートフォンなどで読み込むとその議員の質問・答弁の録画映像がご覧いただけます。

## ごみ処理施設更新の考えは

### 施設更新は不可欠



## 浅野 隆義 議員

大事なものは次の夢、「今はできない」「絶対できない」と間違えないようにしないと



浅野 隆義  
「録画映像配信」



ごみ処理施設は市民生活の重要なインフラ

**問** 施設の経年劣化で、処理能力や安全性に問題は出ていないか。  
**市民環境部長** 清掃センターやストックヤードは、経年劣化により処理能力が低下している。発泡スチロールのような素材の圧縮処理は処理が難しく外部委託を検討。安全については点検や稼働状況を監視し、随時会議や安全確認をしている。

**問** 設備の故障時の対応策は。  
**市民環境部長** 近隣自治体や民間事業者への協力・支援依頼など、処理先の確保や委託費用負担などの課題対応が必要となる。  
**問** 建設後、多年経過しているごみ処理施設の今後は。  
**市民環境部長** 設備の耐用年数を超過し、処理が滞ることも考えられる。施設更新には多くの財源が必要であり、一般廃棄物処理基本計画への対応をはじめ、十分な検討を行う。

**問** 臥竜公園の具体的な範囲とその周辺エリアの位置づけは。  
**まちづくり推進部長** 臥竜公園のあり方と持続可能な運営について

**まちづくり推進部長** 臥竜公園は竜ヶ池、臥竜山、動物園、テニスコート、野球場、運動広場、創造の家、体育センター、弓道場を都市計画決定により定めている。米持橋上流から国道406号百々川橋下流までの河川敷内の百々川緑地は、都市緑地と定めている。  
**問** 臥竜公園と周辺エリアを総合都市型公園に再構築する考えは。  
**まちづくり推進部長** エリアの魅力発信は、臥竜公園と百々川緑地を一体としてのPRが効果的と考えており、現在、ホームページで「一帯が分かりやすく、一帯が分りやすく、一帯が分りやすく」の現地の案内看板のリニューアルも検討。  
**問** ふるさと納税に臥竜公園専用項目を加えて整備に充てることは。  
**まちづくり推進部長** 今ある項目の「まちづくり」と「須坂市におまかせ」でも充当できるので、臥竜公園専用の項目を新たに加えることは考えていない。

**問** 直近のふるさと納税から充当した金額は。  
**総務部長** 23年度は「まちづくり」からはなく、「須坂市におまかせ」から樹木の枝の整備で500万円を充当。  
**問** 公園の発展や充実を考えているのか。  
**総務部長** プロジェクトが立ち上がれば、事業の優先度を見て、財源措置をする選択肢もある。



公園整備は須坂市の経済施策

## ふるさと納税の活用方法は

### 頼らざるを得ない状況に危機感

須坂市政の課題について

**問** 市税収入を増やすための対応は。  
**市長** 須坂市の税収の傾向として、固定資産税が少ないことが挙げられるが、山林が市域

#### 牧 重信 議員

これからは生成AIなどデジタルを活用したサテライトオフィスも必要だ

の約70%を占めること、工場などの償却資産が少ないことが要因と分析している。そのためインター周辺開発などを重点事業として取り組んでおり、今後の税収増を期待している。  
**問** ふるさと納税の資



牧 重信  
「録画映像配信」

金を財源としてどのように活用するのか。

**市長** 安定財源ではないことから、ふるさと納税に頼らない財政運営が極めて重要であると認識しているが、物価高騰などの影響もあり、頼らざるを得ない状況に危機感を感じている。

加えて、少子化・人口減少社会への対応や社会保障等の増加、公共施設の老朽化など、財政需要の増加は避けて通れないものと考えている。

ふるさと納税に頼らない財政運営を早期に構築するとともに、ふるさと納税は臨時的な経費に優先的に活用できるよう努めていく。

**問** 決算状況を見ると総務費が増大しているが今後の方向は。

**市長** 総務費には職員研修や財務・会計のほか行政改革推進費、防災、徴税費などが含まれている。ふるさと納税が大幅に増加しているほか、デジタル化にかかる経費なども大幅に増加したことが主な

要因。

**問** 教育費について、19年度は約30億8千万円で全体の12・5%、23年度は約27億9千万円で全体の9・5%となっているが、削減された理由は。

**市長** 教育費には、幼稚園や小中学校、公民館、体育館の運営費用など、教育全般が含まれる。教育費の減額は、19年度の重点事業として実施した小中学校全校の空調設備（エアコン）設置工事費、総額で約7億円が終了した

ことが主な要因。  
**意見** 財政需要の増加に比べられる財政運営、財務体質の強化が必要だ。行政の行っているすべての事業の見直し、優先順位の見直しをして、時代の要請を鑑みて組織体制の見直しを。また、市政の課題解決のためにもSDGsやCO<sub>2</sub>削減に力を注いでいただきたい。



須坂市の重要課題は？何を優先するのか

## 「103万円の壁」市税への影響

### 減収額は8億円前後に



## 岩田 修二 議員

議員提言は市政運営に生かしていきたいが、個別事案では他市は他市、状況が違つと市長



岩田 修二  
「録画映像配信」

**問** 市税を除く自主財源の確保見通しは。

**市長** 近年の物価高騰等に伴い、施設の維持管理費が大幅に増加しており、本来受益者負担で賄うべき使用料等に不足が生じている。施設のあり方を含め、26年度から全庁一斉に見直しを考えている。

**問** 現状ではふるさと納税に頼り切った財源見通しと言わざるを得ない。将来を見据えて具体的な脱却方針を示すべき。

**市長** ふるさと納税は「安定財源ではない」ことから、それに頼らない財政運営に努めたいところだが、事業費の増や、人件費、公債費の増加のため、残念ながら、ふるさと納税に依存した財政運営が続いている。

**問** 毎年「区」等から大・小様々な要望事項が寄せられている。関係部署の返答は毎年「厳しい財政状況」「緊急性」で片づけられてしまっているとの話も聞こえている。そのうした市民要望についての基本方針は。

**市長** 内容や現場の状況を確認したうえで、市民生活に直結する緊急性の高いものはすぐに対応しているが、そうでないと判断した場合は、予算状況や今後の事業計画を考慮したうえで対応を検討する方針としている。

**問** いわゆる「ゴミ屋敷」の現状把握はできているのか。

**市民環境部長** 法律上明確な定義がなく、市内を対象とした調査は行っていない。

**問** 空家等対策計画の基本方針と計画実行は

### 市民の健全な生活環境を守る施策の推進

民間主導ではなく専任的な部署が主導すべきと考えるが。

**まちづくり推進部長** 空家の増加抑制や新たな空家発生を未然に防ぐ施策は、行政主導の必要があると考える。

### 指定管理者制度の検証

**問** 制度移行後の目的達成状況について、住民サービスの向上は図られているか。

**総務部長** 総合評価において、さらなる努力が必要とした施設が1施設、若干の改善が必要とした施設が3施設であり、その他の施設は適正又は優れているという評価。

**問** 指定管理業務は非正規従業員の割合が多いと思われるが、労働条件の実態は。

**総務部長** 施設の適正管理及び適切な人員の配置を確認している。



指定管理が継続 東部児童センター

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

## 安定財源でない「ふるさと納税」

### 経常経費に充当しているのが課題

**問** 須坂市行財政改革プラン2025では、三つの基本方針に沿った47の具体的な取組を行動計画として策定、実施しているが、現在までの進捗状況は、**総務部長** 47の行動計画の実績効果額は、21

年度は約12億5千万円、22年度は約15億7千万円、23年度は約18億1千万円。その内、信州須坂ふるさと応援寄附金の実績効果額が約9割を占め、特色を生かした地域振興の推進及び長期的展望に立った

財政運営の施策実現に寄与している。安定財源でないふるさと応援寄附金を経常経費に充当しているのが課題だ。**問** 23年度のふるさと応援寄附金は約39億2千万円だったが、返礼品額等を除いた実績効果額は、**総務部長** 23年度ふるさと応援寄附金の実績効果額は約16億8千万円。

**問** 23年度の実績効果額約18億1千万円からふるさと応援寄附金実績効果額約16億8千万円を引くと約1億3千万円程だが、その中で成果をあげた主な取組は、**総務部長** 産業団地の開発で5200万円、農園関連施設の維持管理で4320万円、コミュニティ助成事業の活用で1200万円など。

**問** 市職員の働き方改革はどのように進めているのか。**総務部長** 職員の仕事方改革の推進では、時差出勤・テレワーク等を導入し環境整備を図った。ICT活用による業務効率化では、文書管理や電子決裁システム導入により自宅でも文書の決裁が可能になった。

**問** 人口減少社会対策

**問** 人口減少社会における支援・施策をどのように進めていくのか。**副市長** 一つ目はより工夫した出会いの機会の創出で、婚活セミナーやアフターフォローをしつかり行い、県外

**問** 少子化対策と居住に係る支援は。**副市長** 結婚して新生活を始める新婚世帯の経済的不安軽減のため、国の交付金を活用し、新生活の一部を補助している。具体的には賃貸住宅の家賃、引越費用、リフォーム代、新規住宅取得費用などが対象。

### 酒井 和裕 議員

人口減少は大きな課題。いろいろな考えのもと、少しでも人口減少が抑えられる施策を



酒井 和裕  
「録画映像配信」



**総務部長** 産業団地の開発で5200万円、農園関連施設の維持管理で4320万円、コミュニティ助成事業の活用で1200万円など。**問** 市職員の働き方改革はどのように進めているのか。**総務部長** 職員の仕事方改革の推進では、時差出勤・テレワーク等を導入し環境整備を図

須坂市人口のこれまでの推移と将来推計



人口減少社会…どのように次元の異なる少子化対策をしていくか

## 部活動の地域クラブ費用負担は

### 参加しやすい金額を設定



荒井 敏 議員

令和の米騒動は落ち着いてきたが高値安定。食糧不足が今回の米だけで終われば良いが



荒井 敏  
「録画映像配信」

#### 教員の働き方改革

**問** 教員の働き方改革の一環での部活動の地域クラブ移行だが、運営費用を利用者が負担すると月4千円程になり、部活動への参加が難しくなるとは本末転倒だ。負担額は今までの月500円程度とし、公的な費用として賄うべきだ。

**教育長** 生徒が経済的理由によって地域クラブ活動への参加をあきらめることのないよう、困窮家庭への支援を検討する。

**問** 教職の魅力低減は勤務量の多さと、それに対する報酬が見合わないこと、モンスターパーアレンツと言われる理不尽な保護者対応が要因だと思う。働き方改革で残業時間の減少とともに給特法の改正も進みそうだが、現職の教員は、仕事量の削

減が一番で、そのためには教員もしくは業務を受け持ってくれる方を増やして、仕事量を減らしてもらいたいとの声が多い。県や国に

教員の配置基準を見直し、教員増員を強く要請していただきたい。

**教育長** 教職の魅力低減の主な原因は、業務量の多さ、処遇の問題、保護者対応の難しさとして認識している。業務負担を軽減し質の高い授業を実施するために、業務の分業化、協業化を進める必要がある。教員配置基準の見直しや、支援員の充実を国県に要望していく。

#### 食料自給率と農業者支援

**問** ウクライナ戦争や気象変動により、食糧安全保障上の危機が非常に高まっている。日本の食料自給率も力口

リーベースで38%となっているが、欧米では100%を超えている国もある。日本国民が困らない程度の自給率はどの位か。

**産業振興部長** 必要値は分かりかねるが、食糧・農業・農村基本計画では、30年度までに45%とする目標を掲げている。しかし、30年までに、国内全農地を最大限にフル活用しても、自給率100%は

物理的に達成できない。**問** アメリカ、カナダ、欧州の各国は、相当な農業所得補助や高い関税で、国内の農家を守っている。日本も農業所得補助等で農家を守るべきだ。

**産業振興部長** 欧米では、農業は命と国土、国境を守るものとして捉えられており、国民皆で支えるのは当たり前という考え方があり。



スーパーには大量の米だが価格は高止まり

## マイナンバーカードの保有率は 県内19市でトップの76.4%



### 岡田 宗之 議員

マイナンバーカードは課題もあるが、便利になっていくので活用したい



岡田 宗之  
「録画映像配信」

身近な市民生活に関わる法改正

**問** マイナンバーカードの更新手続は。  
**市民環境部長** カード本体の有効期限は作成日から10回目の誕生日まで、電子証明書は5回目の誕生日まで。更

新案内は期限の約3か月前に送付される。  
**問** マイナ保険証の状況は。  
**市民環境部長** 市の国民健康保険は65%、後期高齢者医療制度は62.8%が利用登録済。対応医療機関は約9割

**問** マイナ免許証が3

月から運用開始予定だが、メリットと課題は。  
**市民環境部長** 利用は任意で、住所変更手続が不要になり、更新時の講習がオンラインでできるが、紛失時の再発行に時間がかかる課題がある。  
**問** 道路交通法改正に伴い、自転車の「ながらスマホ」や「酒気帯び運転」に罰金などの罰則が強化されたが、市民の安心安全のため改正内容の周知をしたらどうか。  
**市民環境部長** 市報や回覧を通じて周知する。  
**問** 改正戸籍法により戸籍の氏名にフリガナが追加され、キラキラネームが制限されるが、判断基準は。  
**市民環境部長** 一般に認められるものが基準となりキラキラネームが制限される。市で判断が困難な場合は法務局が判断。  
**問** ICカード「KURURU」が3月から新カードに切り替わるが、新機能と手続は。  
**まちづくり推進部長** Suica（スイカ）

の機能を追加し全国利用が可能になる。旧カードは手数料無料で解約・払戻し可能。  
**問** 地域の元気を生み出す事業を支援する県の「地域発元気づくり支援金」。来年度から支給基準のハードルが上がるが市の対応は。  
**総務部長** 単発イベント事業などは対象外となるが、地域づくり団体の基盤強化や他の助成金の紹介をしていく。

感染症について  
**問** 自己増殖型レプリコンワクチンの安全性は。  
**健康福祉部長** 長期間の効果が期待され、安全性は国の審議会で確認済み。ネット上では接種した人から周囲の人にワクチンの成分やウイルスが感染する「シエディング」の懸念があるとしているが、リスクはない。



これまでの免許証とマイナ免許証の両方も選べる

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

# 带状疱疹ワクチン接種に補助を

## 公的補助は考えていない



### 水越 正和 議員

健康長寿を政策に掲げながらワクチン接種案に耳を傾けない。ここでも国策頼みの姿勢が



水越 正和  
「録画映像配信」

健康長寿発信都市須坂 JAPAN事業の展開

問 須坂温泉厨房では健康長寿食を開発しているはずだが、その成果は。

市長 17年に健康長寿食定食を開発。22年には半日分の野菜が摂れる「黒酢あんかけご飯」を開発した。予約制だが2種類の健康メニューを提供している。

問 その程度で開発拠点と言えるのか。もっと開発促進を。

市長 その旨伝えるが厳しい現状を考えると約束はできない。

問 当初の目的の中に開発したレシピを市内の飲食店に広め、雇用の創出と所得の向上を図るとしているが、その成果は。

産業振興部長 市内の飲食店の状況は把握していない。  
問 身近で带状疱疹を

発症した人が増えてきたように思うし、テレビでもワクチン接種を勧めるCMを目にする。罹患率ほどの位か。

市長 加齢に伴い増加傾向で、70歳以上で1%以上だ。

問 ワクチン接種には2種の方法があるが、医師は1回2万円程度で2回接種し効果が10年続くと言われるワクチン接種を勧めている。健康長寿事業を推進している都市だから本ワクチン接種に補助金制度の新設を。

市長 開始時期は未定だが国の定期接種化の方針は決定している。現時点で任意接種に補助は考えていない。

問 国の方針では何が決まっているのか。  
健康福祉部長 接種対象者は65歳以上とすることのみ。来年度から実施してもよいように市では準備を進めてい

る。  
問 須坂市の65歳以上の人数はデータから3万人弱だ。その内の1%が接種するとして、仮に2万円を補助すると予算は600万円だ。この予算が捻出できれば、例えば絵を買うのではなく市民の健康管理に役立てたほうが効果的ではないか。  
市長 絵の購入なら1回の予算で済むが、ワクチン接種補助金は毎

年計上することになる。  
問 国の方針が固まっているのだからそんなに遠い未来の話ではない。国が実施するまでの間にワクチン接種をせずに発症する人も出てくる。再検討を。  
市長 市の補助を受けた人と受けなかった人との間に不公平が生じてしまうので、補助は考えていない。



带状疱疹ワクチンの一例

## 大型商業施設開業と地元商業対策

### 営業への影響は限定的と思われる

**問** 開業による地元商店への影響を、どのように想定しているのか。

**産業振興部長** 市内で営業している多くの事業者は、自助努力や危機感を持った経営により、固定客の確保など堅実な営業をされてお

り、影響は限定的と思われる。

**問** 長野市内の商店会・会議所など6団体は、市内事業者の支援・経済対策を求める要望書を長野市に提出した。中野市商店会連合会・各種団体も、中

野市への要望書提出を検討しているようだ。須坂市の状況は。

**産業振興部長** 現段階で市への要望書などは受けていない。

**問** イオンへの来店客をどのように市内へ回遊させるのか。例えば善光寺のような長野市の施設に優る既存施設

が市内にあるのか。

**市長** イオン内に須坂市ブースを設置するのは、それが一つの大きな目的。須坂の特色は、それほど大きな目立った施設はないが、来ると味わいのある施設が多いことだ。

のための指導も必要。

**問** 学校給食費の無償化に関して、政府が発表した「重点支援地方交付金」の給食費支援とは。

**教育次長** 11月22日に閣議決定した「総合経済対策」の中で、「地方創生臨時交付金のうち重点支援地方交付金では、地方公共団体が行う物価高対策を支援するため、推奨メニューとして、小中学校等における学校給食費等の支援」とあり、補正予算は年内成立を目指している。

### 中島 義浩 議員

学校給食費の無償化実現を！



中島 義浩  
「録画映像配信」



建設が進むイオンモール須坂 (2024年12月9日撮影)

**問** 予算計上されながら、まだ実施していない事業はあるのか。

**副市長** 概ね着手しているが、年度内の竣工が困難な事業は、繰越明許費で対応する。

**問** 臥竜公園の親水広場をコンクリートから芝生へ張りかえる工事の遅れの理由は。冬に芝生は根付くのか。

**まちづくり推進部長** 利用者が少ない時期に発注し12月に着工する。芝生については造園業者も特に問題ないと言っている。

**問** 闇バイトの低年齢化への対応は。

**教育長** 生徒が犯罪被害に遭わないよう指導してきたが、これからは犯罪加害者にならない

意見 学校給食費の負担軽減策は、国の支援を待つのではなく、市が前へ進める事業。支援策が人口増にもつながると考える。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

# 須坂市の地籍調査の完了予定は

## 進捗率1・46%、千年程度かかる



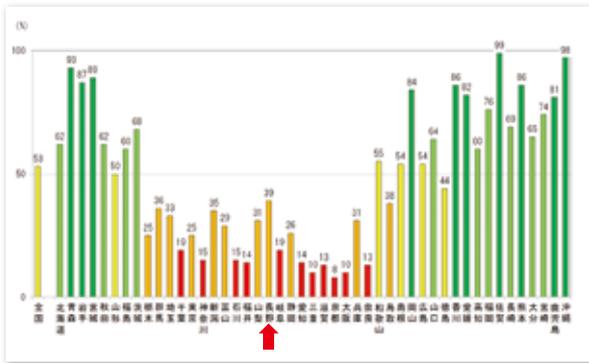
### 早川 航紀 議員

公図の多くは明治時代に作られたもの  
多くのメリットがある地籍調査の推進を!



早川 航紀  
「録画映像配信」

地籍調査進捗率  
(令和5年度末時点、令和6年6月調べ)



長野県は全国的にも遅れています。



国土交通省  
地籍調査 web サイト

**問** 地籍調査を進めるメリット、デメリットは。

**まちづくり推進部長**  
メリットは、土地の境界が明確となり、境界紛争を未然に防止できる、一筆ごとの境界の位置が公共座標により管理されるため、万が一の災害の場合にも、

境界を正確に復元することができ、復旧活動を迅速に進めることができる、土地一筆ごとの正確な地目や面積が、固定資産税の課税情報に反映されるため、課税の適正化、公平化を図ることができるなど。デメリットは特に

**問** 境界明確化活動や森林経営計画策定の際の測量や、公共事業に伴う測量において、国土調査法19条5項の指定となれば地籍調査として認められるとあるが、これまで対象となる測量はなかったのか。今後の測量においては地籍調査の対象となるかどうか進め方を見直して検討してほしい。

**まちづくり推進部長**  
改めて対象になるかについて調べる。

**市長** 災害が起きやすい箇所を重点的に、国の補助制度等も取り入れて部署を横断して検討していく。

### 須坂市の知名度向上プログラム

**問** 観光案内誘客業務、観光PR業務の委託先は、全国のメディアにプレスリリース可能な民間サービスを契約しているとのことだが、須坂市としてプレスリリースをしている対象は地元中心のメディア

のみ。市外の方に向けては委託先にも協力してもらおうことで、より広く情報が届くのでは。  
**総務部長** プレスリリースの目的はより多くの人に情報が届くことなので、そのために必要な手段であれば検討していきたい。

**問** 須坂市ではSNSを活用して、市民や民間事業者も市のPRになるような投稿を沢山している。市独自で予算をかけて情報発信をするだけでなく、共通の「#」を決めて、皆さんに投稿を呼びかけるのはどうか。

**市長** 須坂市の住みやすさや自然豊かなところなど、市民一人ひとりが広報パーソンになるということが大事だと思う。「#」は庁内で検討をしていきたいが、縦割り組織となっているので、私がある程度方針を出して、意見交換をしていくのが大事だと思う。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

## 水道ビジョンに低廉(安価)の文言を

### 基本理念には入れない

#### 竹内 勉 議員

生活が苦しい折、27年度から水道料金も値上げの方向。値上げストップでがんばるぞ

**問** 水道管の口径20mmの場合、1カ月20m利用して月額3970円。下水道は3640円。水決して安くはない。水

道法の基本理念(清浄、豊富、低廉)の低廉だけを水道ビジョンから除くのはおかしい。水道法よりも地方公営企業法を優先して、値上げとは矛盾する「低廉」だけを除いたのではないか。

「安心・安全・安定で未来への信頼を築く須坂」の経営理念の中に低廉の文言を入れるべきでは。

**水道局長** 人口減少等で水需要は減少傾向にある。人件費、動力費、資材等の高騰で物価上昇が進んでいる。水道法にある低廉に努め、地方公営企業法の受益者負担も順守するので、基本理念には入れない。

**問** 水道事業の安定化と受益者負担軽減を、国に強く要望する考えは。 **市長** 上下水道が極めて重要なことは国も認識している。料金体系は、ある程度の受益者負担は必要だ。生活に困っている方に対してどうするか。トータルとして持続可能な上下水道事業を進めるとともに、困っている方への支援をどうするか考えていくことは重要だ。

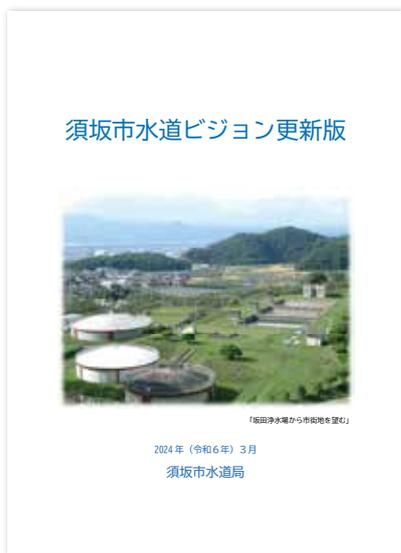


竹内 勉 「録画映像配信」

**問** 水道料金の値上げは、20年間で5年毎に計4回。改定後の料金に対して毎回9%値上げすると、合計41%の値上げ。口径20mmの水道管で1カ月20m利用した場合、20年後には月額5602円となり、年間1万9584円の

その後、条例改正、市民へ周知を図り、27年度から水道料金体系の運用ができるよう進める。

**水道局長** 今年度中に経営戦略を改定し、来年度は料金体系改定審議会を開催する。



清浄、豊富、低廉を貫く水道水の供給を

**水道局長** いろいろなケースがある。市民の大きな負担になるが、人口減少による収入の減少、設備更新が必要なこと、料金等の平準化や世代間の負担の公平性の観点から算定した数字だ。

## 带状疱疹ワクチンの接種対象年齢

### 国は65歳以上を対象に検討

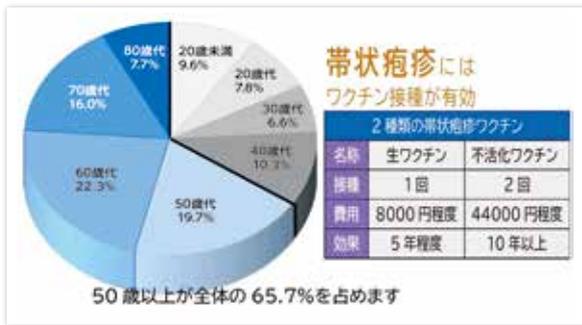


### 堀内 章一 議員

重症化防止の観点から、発症予防効果を考えれば、50歳から接種することが望ましい



堀内 章一  
「録画映像配信」



带状疱疹の発症率

**問** 带状疱疹の年齢別発症率は、50歳以上が全体の65・7%となっていることから、特に50歳〜64歳の働き盛りのアクティブシニアの方々への接種の必要性が求められる。接種対象年齢をどう考えているのか。

**健康福祉部長** 国の審議会では、带状疱疹の

罹患者数は70歳代がピークであることから、70歳頃に十分なワクチン効果が発揮できるよう、65歳以上を対象に検討されている。

**レプリコンワクチン**

**問** 厚労省が検証認可したレプリコンワクチン（自己増幅型mRNA

**子ども医療費の窓口完全無償化**

**問** 財布に現金がなくとも安心して医療が受けられる環境整備は、子育て世帯の切実な願いだ。長野市では窓口完全無償化が25年4月から実施される。須坂市の状況は。

**健康福祉部長** 医療圏を同じくする小布施町、高山村とも情報共有し、実施の検討を行っている。

ワクチン) について、日本看護倫理学会は、緊急声明を発信し「危険性」などを主張しているが、安全性は担保されているのか。

**健康福祉部長** ネットやSNSを中心に、接種した人から周囲の人にウイルス感染する「シエディング」等を懸念する情報が見受けられるが、国では「危険性」などの科学的根拠がない、関係学会でもリスクはないとしている。

### 不登校問題

**問** 須坂市の不登校児童生徒は、前年と比較して、小学校で30人、中学校で9人増加している。不登校が改善しないのはなぜか。

**教育長** 不登校児童生徒が増加している背景として、教育機会確保法の趣旨の浸透によって、社会的に多様な場での学びが広く認められるようになってきたこと、コロナ禍の影響による欠席することへの抵抗感の低下が考えられる。

**問** 不登校の改善策として、教育現場での不登校がゼロになり、更に、はじめも少なくなつたと言われる「教育漫才」導入の考えはあるか。

**教育長** 教育漫才は学校を変え得る手法の一つだと受け止めている。実施するかしないかの判断は、学校現場に任せている。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

## 井上複合施設の用地測量は

### 口頭発注したが取り消した

#### 宮本 泰也 議員

市長の提案はルールを無視し、強引で、丁寧な説明がない。「不適切にもほどがある！」

**問** 予算がないのに口頭発注することは慣例的に行われているのか。財務規則違反ではないか。

**副市長** 予算を取って契約すべきであり、その旨指導した。

**問** なぜそこまでして

急ぐのか。必要性は。 **副市長** 用地測量は今回の補正予算で議決後、改めて財務規則のルールにより対応する。

**問** 議会の議決を前提にして発注するというやり方はあり得ない。

**市長** 再三繰り返しに



宮本 泰也  
「録画映像配信」

なるが、必要性があるので、補正予算を認めていただきたい。

**問** その緊急性が分からない。段階を踏んで予算を計上すべきだ。児童クラブは以前から地元要望があったが、地域公民館はなかった。合築しようとする説明責任がある。

**教育次長** 児童クラブの登録児童が増えてきたのはここ1年。地域ブロックからも要望があり、積極的に早目に進めていきたい。

**問** 9月議会の委員会の調査研究でいきなり話を出し、12月議会で補正予算を計上という手続がおかしい。

**市長** 委員会には、それなりのしっかりした根拠がある案で提案したものだ。

#### 市長の政治姿勢

**問** 三木市長は、フェイスブックで再三にわたり若林健太候補への支援を表明し、公務中に選挙運動を行った。特別職の公務員のため法的には問題ないかも

しれないが、公平公正である首長の行動として疑問だ。

**市長** 私は公の会場でやったことはない。立ち話とか、ロビーで話したということ。市長として、応援した候補はこれまで須坂のために活動してきた。

**問** 芝宮墨坂神社内戦没者慰霊碑「平和の礎」修繕費補助の理由は。

**市長** 遺族会が引き続き管理する場合は、国の補助対象外。市遺族会では修繕のため基金を積立てているが、会

員数の減少や高齢化などで足りない。戦没者慰霊、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に継承するために補助を検討。

**問** 極めて宗教性の高い芝宮境内の「平和の礎」には位牌まである。市として戦没者追悼式を行っており、補助するべきではない。

**市長** 位牌があること自体がすごく重きのあること。位牌を見たときに、手を合わせ平和のことを考える。



芝宮境内にある「平和の礎」鍵がかかっており入れません

# 子どものチャレンジへ資金援助を

## 各校への市交付金の活用を



山崎 永一 議員

学校も地域も保護者もみんな連携して、子どもの可能性を広げていきたいですね



山崎 永一  
「録画映像配信」

**問** 子どものチャレンジやアイデアを後押しするための資金援助制度をつくれませんか。

**教育長** 市内各校に交付している「特色ある教育づくり負担金」を活用することは可能。

**問** 行いたい事業のプレゼンをして資金協力を得ることは、自分の可能性を広げる大きな学びがある。自動的にもらえる交付金ではない援助制度を。

**教育次長** 現時点で新たな制度は考えていない。特色ある教育づくり負担金は各校の裁量が大きいため効果的に使ってほしい。

### 教職員の働き方改革

**問** どのようにして現場の教職員の意見を吸い上げているのか。

**教育長** 校長会等や、現場の教職員と教育委員会が意見交換を行う

部会等で意見・要望を聞いている。

**問** 業務改善のための会議が増えることが逆に業務負担となってしまうことはないか。

**教育次長** 各学校で導入した公務支援システムの機能を活用して、会議にかかる負担軽減にも取り組んでいた。聞いていた。

**問** 今年の花育のように、教育委員会からトップダウンでおこなっている事業が現場の負担となっていないか。

**教育長** 花育授業については、できるだけ現場の負担とならないよう計画したところ、「全て準備していただけありがたかった」という教職員アンケートの回答もあった。

**問** 教育委員会ですべて準備することが、かえって現場のやりがい奪うケースもある。花育を否定する訳では

ないが、子どもたちが自主的に学ぶ姿勢を育むような授業前のカリキュラム・動機付けこそが大切と感じるが。

**教育長** 私もそれは教育を進めるうえで大切なことと考えている。事前の学びが十分でなかったという声があるとすれば検証して、学校・教職員とも共通理解を得ながら進めていきたい。

**問** 慣例化し行うことが目的となつていような業務は廃止削減していくことが必要で、実現には教育委員会の主導が必要と考えるが。

**教育次長** 教育委員会では学校閉庁日の設定や配布依頼物の基準見直し、各種支援員の配置などを進めてきた。業務削減は学校裁量で進められる部分もあり、業務改善を意識して働き方改革を進めることもお願いしている。



森上小児童による市内企業へのプレゼンの様子

## 恋人の聖地事業の継続基準は

### 明確な判断基準はない

地方創生交付金恋人の聖地事業について

**問** 継続可否の判断基準がないのに、どのように決めていくのか。  
**副市長** 効果検証をしながら決めていく。具体的にはどのような

に、何をもとに効果検証をしているのか。  
**副市長** 事務事業評価や、また外部評価によって外部の人に判断してもらおうところもある。そういったものを活用しながらしっかりと検証する。新たに交付金事

### 野崎 天馬 議員

交付金ありきではなく、本当にやるべきことにお金や人材を充てるべき



野崎 天馬  
「録画映像配信」



業で始めた事業については、原則的に廃止又は補助しない方向で、自立できるかどうかしっかりと検討していくことが大事だ。  
**問** 財政面と人材面の市の負担をどう考えるか。  
**副市長** 財政面では、事業費の2分の1が交付金で、残りは地方交付税に算入され市負担額を大幅に抑えられている。人材面では、時間外勤務になれば人件費が発生するし、事業が増えた部署は職員の負担になっているということがある。

**副市長** 恋人の聖地以外でも本交付金を活用しているため、恋人の聖地のみの実質負担額は算出していないが、23年度は交付金対象事業費約2億6千万円に對して、市費は約3500万円だった。  
**問** 恋華めぐりが継続実施されているが、数値として表せる効果は。  
**副市長** 今年で3年目となるが、数値として効果を具体的に表すのは困難。注目度は上がってきている。  
**問** どういった注目度なのか。  
**副市長** この事業は假屋崎省吾氏を招いて実施しているが、素晴らしき生け花を見ることが



恋華めぐり



蔵の町スクウェアイベント

ができる。また、歴史的建物園を見るきっかけになっている。  
**問** それは假屋崎氏にしかできないのか。須坂市には生け花ができる方が大勢いる。  
**副市長** 假屋崎氏しか駄目だと思う。假屋崎氏はたまたま恋人の聖地事業の役員をやっているということもありお願いしている。  
**意見** 市で主導するイベントはやめて、民間から生まれてきている熱のある市民参加型のイベントにこそ協力するべきでは。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

## まるごと博物館アンケート詳細は

### わからない



## 石合 敬 議員

好評価とのアンケートの実態を誰も知らず事業成果は何もない。まる博って何だったの？



石合 敬  
「録画映像配信」

**問** まるごと博物館事業に費やした総額はいくらか。また、どんな実績を残せたか。

**副市長** 約3億5600万円。文化振興と市民の地域愛の熟成・人の流れの循環・観光消費額の増加・雇用創出等一定の成果をあげ、アンケートもおおむね好評価であった。

**問** 人の流れをどう調べ、その増加数は。

**副市長** 調べはしていないがそう感じた。  
**問** 観光消費額はどのくらい増加したのか。

**副市長** 調査統計等はない。

**問** 何一つ数値がないことにあきれる。雇用数・地域愛の具体例は。博物館はどう変わったか。

**副市長** 全体的に良くなったと感じている。  
**問** 実例なし、博物館も良くならず、市民要望が強かったステンドグラスさえ公開してい

ない。ストーリーを考へ公開準備した1年間何をしていたのか。

**社会共創部長** 最も良い展示には数百万円かかるので難しかった。  
**問** ステンドグラスの展示になぜ数百万円もかかるのか。やりたくない理由にしてもひどすぎる。数百万円の見積り、積算を教えてください。

**社会共創部長** 細かい数値は持っていない。

**問** あまりにもひどい市長お気に入り職員が天下り先で好き勝手している事例をいくつか知っている。メディア好き・有名人好きで身勝手な行動は誰も止められない。まるで誰かのように。お金は必要ないのでステンドグラスの展示を望む。次のクラブ移行の件も含めて手を貸すので邪魔はしないでほしい。

**市長** 低予算なら公開

も考え邪魔もしない。

### クラブ地域移行など

**問** 文科系、ことに美術系の遅れを心配している。美術クラブで月4千円の個人負担は高いと思う。指導者の考えで軽減できるのでは。協力するので検討を。

**教育次長** 指導者確保が難しい。退職教員・高校教諭等を考えている。負担額は統一したいが協力はありがたい。

**問** 各業種の納税額と補助金の割合は。

**総務部長** 工業系が法人市民税約5億円の内6割を占め、補助金は工業系5200万円、観光系6千万円。

**問** 観光協会へは委託金1億円もある。須坂市を支える工業界への二つの超過税率を廃止する考えはないか。  
**総務部長** 不公平感はあるが廃止はできない。



こんなの見たことあった？…謎

## 学校再編は小中一貫校ありきだ

### 新しい教育を実現するための学校

なぜ不登校の児童生徒が急増したのか

**問** 市内小学校では、千人当たり21年度の11人が23年度には29人に、人数でも22年度の1・8倍に増えている。**教育長** 多様な学びの

浸透と、コロナ禍による欠席への抵抗感の低下がある。ひとり一人に応じた環境づくりを学校と一緒に取組む。**問** 専門的な相談・指導を受けていない児童生徒の実態はどうか。**教育長** 小中で24%余

### 久保田 克彦 議員

学校の再編基本方針(案)は、小学校区を破壊し、地域の衰退をもたらさないか危惧する



久保田 克彦  
「録画映像配信」

数名を除いて担任の先生と継続的に相談ができています。

**問** 校内支援室設置と支援員配置はどうか。**教育長** 小学校8校、中学校4校に設置し、計8人の支援員を加配

**問** 学校以外の学びの場や居場所を利用する保護者への支援は。**教育次長** 予算措置を含め検討している。

**問** 不登校増は、過度の競争と管理教育が進められた時期と重なる。

**教育長** 一律・一斉教育からの脱却は必要だ。

**問** 学校再編の議論が統廃合、小中一貫校ありきだ。文科省の管轄

研究所が「中1ギャップ」は根拠なしと指摘

どう検証したのか。**教育長** 新しい教育を実現できる学校づくり

の方法の一つ。課題解消を見通して考える。

**問** 地域から学校がなくなる、学区が広がることへの不安など、どう議論されたのか。

**教育長** バスの導入など不安解消に努める。

**問** 財政論ベースの学

校プール廃止は、一度立ち止まって検討を。

**教育長** 豊丘小学校プールは廃止と判断した。

**問** 校外プール授業に保護者や教職員からも要望や不安が出された

公教育は費用対効果では計れない。

**教育次長** 児童生徒に不利益がないよう十分配慮していく。

**拙速な市営住宅209戸削減計画は見直しを**

**まちづくり推進部長**

**問** 5年間で市住入居者が11%減少している

まちづくり推進部長望岳台と明徳団地は募

集を中止し、豊丘団地は応募がない状況だ。

**問** 老朽住宅の改修をせず、浴槽やエアコン

がないなど、居住水準が低すぎるのが原因だ。

**まちづくり推進部長** 市住に対する需要が減少している。

**問** 入居者の40%が使用料減免世帯。低所得者や要配慮者の住宅確

保へ、市住209戸削減計画は見直しを。

**まちづくり推進部長** 公営住宅の必要戸数も減っていく見通しだ。



市営住宅豊丘団地

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)



# 12月定例会の議決結果



「提出議案」



「提出議案  
(追加)」

## 全会一致による可決案件

番号	件名	番号	件名
承認第6号	専決処分の承認を求めること (2024年度一般会計補正予算第4号) (承認)	議案第91号	2024年度後期高齢者医療特別会計補正予算第2号
議案第81号	南部児童センター、東部児童センター及び北部児童センターの指定管理者の指定	議案第92号	2024年度水道事業会計補正予算第2号
議案第82号	放課後児童クラブの指定管理者の指定	議案第93号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正
議案第83号	勤労青少年ホーム創造の家の指定管理者の指定	議案第94号	2024年度一般会計補正予算第6号
議案第84号	市道の認定	議案第95号	2024年度国民健康保険特別会計補正予算第4号
議案第85号	市道の変更	議案第96号	2024年度介護保険特別会計補正予算第3号
議案第86号	福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例	議案第97号	2024年度後期高齢者医療特別会計補正予算第3号
議案第87号	廃棄物の処理及び再利用等に関する条例の一部を改正する条例	議案第98号	2024年度水道事業会計補正予算第3号
議案第88号	2024年度一般会計補正予算第5号 (修正部分を除く)	意見書第11号	持続可能な学校の実現を目指す意見書 提出者：総務文教委員会
議案第89号	2024年度国民健康保険特別会計補正予算第3号	意見書第12号	年収の壁見直しに関する十分な議論と地方財政への配慮を求める意見書 提出者：総務文教委員会
議案第90号	2024年度介護保険特別会計補正予算第2号		

(件名は一部省略しています)

## 賛否が分かれた案件

議案名	議決結果	市民共創会		いよいよ須坂			共産		清風会		輝奏会		貴和会		シ						
		宮本泰也	荒井敏	岩田修二	浅野隆義	山崎永一	西脇隆	早川航紀	野崎天馬	竹内勉	久保田克彦	堀内章一	牧重信	荒井一彦	霜田剛	中島義浩	岡田宗之	浅井洋子	水越正和	酒井和裕	石合敬
議案第88号 2024年度一般会計補正予算第5号 公民館整備事業の見送りを求める修正動議 提出者：岩田修二、宮本泰也	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	-	○	○	○	○	○

☆ ○は賛成 ●は反対

☆ 議長 浅井洋子 は可否同数以外は採決に加わらない

☆ 会派名の略称：共産→日本共産党 シ→シュプリング

### 意見書

● 持続可能な学校の実現を目指す意見書 (要旨)

- 学習指導要領の内容の精選やそれに伴う標準授業時数の削減等を行うこと。
- 学校の働き方改革推進のための必要な財源確保等を行うこと。
- 長時間労働に歯止めをかけ、教員のいのちと健康が守られる法制度の整備をはかること。
- 勤務実態調査の結果

### 陳情審査結果

● 陳情第6号 「持続可能な学校の実現を目指す意見書」採択を求める陳情

- 陳情者  
連合長野高水地域協議会  
須高地区連合会  
会長 荻原公和  
長野県教職員組合  
須坂単組  
単組長 土屋一弘  
採決結果  
趣旨了承  
(総務文教委員会)

に基づき必要な措置を講ずること。

● 年収の壁見直しに関する十分な議論と地方財政への配慮を求める意見書 (要旨)

- 103万円の壁を見直す場合は、人手不足の解消、労働者の手取り収入の増加等に資するよう、所得税等の基礎的な控除額の在り方など十分な議論を行うこと。

- 住民税の基礎的な控除額の引上げを行う場合は、臨時的な財源の確保に頼ることなく、国による恒久財源による補填を行うこと。
- ★ 意見書は国会や国関係機関へ提出しました



「意見書一覧」

議案審議

委員会

分科会

一般質問

議決結果

## 小諸市議会の改革を学ぶ

全議員による今年度2回目の  
議員研修会開催 10月21日

**ここに注目**  
小諸市議会を訪問し、議会活性化の取組や議員定数・報酬等検討委員会の検討過程を説明いただくとともに、両市議会議員の意見交換を行った。

**ここにも注目**  
5名の女性議員からは、立候補に至るまでの経緯や周囲の支援の重要性、女性ならではの視点を議

## 進化し続ける議会

議会運営委員会が議会改革と定数削減をテーマに先進議会視察 11月5、6日

**ここに注目**  
福島県須賀川市議会では、議会は議決機関であり、「議決権こそが議会にとって最大の権限である」という視点で、議決に至るアプローチに焦点を当てた改革を実施。常任委員会の議案調査日を新たに追加、会期日程を長くする等の取組を実施。

執行部職員との建設的な議論のため、議会主催で実施する職員研修会も興味深い取組と感じた。

会に生かす意義についてお聞きし、議会における多様な大切さを改めて実感した。  
研修を通じて、多様な視点や実践的な取組を学ぶ貴重な機会となった。



### ここにも注目

福島県白河市議会では、議員定数に関する基本的な方針をまとめるため、市議会議員定数検討特別委員会を設置。市民意識調査による市民意向、類似団体の定数、県内同規模都市の定数削減の動向などから、19年に定数を2人削減した。

定数削減は避けて通れないが、削減ありきで議論が進んでしまつた面があるとの感想も伺った。



## 森林・林業・林産業活性化促進議員連盟研修会

コモロビアスレチック&キャンプ  
【Komorobi Athletic & Camp】  
(小諸市) を視察 10月21日

小川支配人から、施設の概要や運営状況の説明をいただき現地を視察。

キャンプ場を中心に木材を活用したアスレチックフィールドが展開されている施設は、四季折々の自然体験ができ、県外者を中心に人気があるとのこと。



素晴らしい景観が広がるアスレチックフィールド

## 須高行政事務組合議会

10月25日

提出された条例案3件、決算関係議案1件、補正予算案1件、人事案件1件が全て原案どおり議決された。

23年度一般会計決算認定は、歳入総額2億4005万円、歳出総額は2億595万円。須高衛生センター修繕工事などで歳出は前年度対比1718万円の増額となった。

24年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ8万1千円を追加。前年度決算認定を受け、繰越金や総合プール使用料が増額となったため、構成市町村負担金を減額。歳出は給与システム改修費用増額など。

## 長野広域連合議会

11月25日

12月から能登半島地震の災害廃棄物を受入れ

連合議会定例会が開かれ、補正予算・条例・決算認定等が議決された。

### ごみ処理手数料の改定

25年4月1日からごみ処理手数料が10kg当たり170円から190円に上がる。「直接持ち込まれる可燃ごみは主に事業系のごみ。家庭系のごみも一部住民に限られるので、公平性の観点から受益者負担割合を100%とする」との説明があった。

家庭系ごみは他地域では減免しており、次回改定では受益者負担割合を検討されるよう要望した。

## 市民との対話

### 子育てしやすい地域づくりのために……………

保育園保護者会連合会と  
総務文教委員会との意見  
交換会  
12月23日

須坂市保育園保護者会連合会から市行政への要望事項等を中心に、役員の皆さんと意見交換を行った。  
保護者会連合会で行ったアンケート調査では、豊かな自然環境や保育環境、保育士への感謝の声がある一方で、保育園の更なる充実や子育て環

境への不安を訴える声があった。  
また、保育士の処遇改善は、保育の質の充実や健やかな子どもの成長のために必要ではないかといった意見もいただいた。  
市議会としても、須坂市で子育てをしたいと思っただけのような子育ての環境づくりや、市民に優しい、住みやすい須坂市となるような施策を行政と一緒に考えていきます。

### あらゆる人にやさしいまちづくり……………

身体障害者福祉協会（身障協）及び聴覚障害者協会（聴障協）と福祉環境委員会との意見交換会  
12月23日

両協会の役員の皆様と、団体の活動内容や課題等について一部手話を交えながら意見交換を行った。

身障協からは会員数の減少が課題で、チラシ配布やSNSによる情報発信を試験的に行うなど会員確保に努めていることや、福祉売店の継続等で協会の収入確保に理解を求

める意見をいただいた。  
聴障協からは特に災害時に情報が得にくいため、聴覚障がい者が集まって避難できる場所の確保や、ろうあ者への理解が広まってほしい思いから手話言語条例の制定に向けて研究を進めてほしい等の意見をいただいた。  
市議会も、障がいの有無にかかわらず、あらゆる人にやさしいまちづくりを行政と一緒に進められるよう考えてまいります。



甲斐市議会広報常任委員会の皆さんと



## 小中学校出前授業とは

広報特別委員会視察研修  
10月22、23日

### ここに注目

若者の政治離れが進む中、山梨県甲州市議会では「子ども議会研究会」を中心に教育委員会、校長会と検討を重ね、「キャリア教育出前授業」を市内小学校6年生、中学校3年生全22クラスで実施。全小中学校児童生徒を対象に全議員が行う主権者教育は全国でも珍しい。

### フォーカス

社会科、公民の授業に即した内容にするとうち側も対応しやすい。子どもたちにとって本物の政治家と面と向

### ここにも注目

甲斐市議会の議会だよりは、山梨県広報コンクール議会広報部門市部で2年連続最優秀賞を受賞。

表紙写真や記事の中で市民を紹介。記事をコンパクトに余白を多めに、写真や漫画で柔らかく手に取りやすい工夫をしている。



甲州市議会の平塚議長、丸山子ども議会研究会会長らから説明をいただく



甲斐市議会  
だより



甲州市議会  
広報

# 届け！ 高校生の声



須坂市花と緑のまちづくり事業  
マスコットキャラクター  
「かなちゃん」

## 第2回須坂市議会だよりモニター会議

### 高校生モニターと市議会広報特別委員との意見交換会

「こんにちは！須坂市議会です」（市議会だより）モニターの高校生の皆さんから、直接、意見や感想をお聞きし、地方自治や市議会の活動、高校生の身近な疑問など広く意見交換を行うモニター会議を12月20日に開催しました。

場所は地域の交流拠点・高校生カフェ「Aile・エール」（立町）。浅井議長にも参加いただきモニターの皆さんから様々な意見が出されました。その一部をご紹介します。

## 第1ラウンドテーマ

「どうすれば若い人に市議会だよりを読んでもらえるか」



クイズ形式にしたり、細かい文字が読みにくいのでデジタル媒体を活用して拡大して読みやすくしたりするのが大事だと思いました！二次元コードの説明書きをしっかり行うことでもっと読みやすくなると思いました！



初対面の人ばかりだったので緊張しました。友達とも話したのですが、必然的に文字数が多くなってしまうのは仕方ないものの、字がびっしり書いてあるとへきえきしてしまう、とのことでした



個人的にはオクレンジャー等でデジタル媒体として配布した方が良かったと思った



1ページに写真を増やして、文字を大きく見やすくしてほしい

## 第2ラウンドテーマ

「若者が魅力的に感じ、過ごしやすい須坂にするには」 ✨



恋人の聖地の場所を活用してイルミネーションなどを設置するともっと多くの人に知ってもらえると思います！



駅前にキッチンカーが来ているとつい買ってしまうような気がします。冬というのもあり、黒おでんの出張販売に賛成です

アプリが  
あったらいいな



インター前が盛り上がるにつれて駅前の空洞化が進んでしまっているの、飲食店や、高校生が楽しめるような施設を設置するべきだと思った

バスや電車の本数が少ない。重伝建や臥竜公園の桜や松などの名所をもっとアピールした方がいい





録画継続

令和6年12月定例会本会議をインターネットで録画配信中 ご覧ください▶▶▶▶▶▶

# 市民の声

2025年元旦 芝宮初詣  
今年の抱負を聞きました。

今年は地元企業に就職して社会人になります。しっかり仕事が覚えられればいいかな

家族みんなが健康で明るく元気に過ごせる一年になればいいと思います

今年も仕事をがんばります



百瀬千尋さん 紀美子さん 光さん(八幡町)

## 令和7年 3月定例会 会期日程 (予定)

月日・曜日	開議時刻	摘要
2月25日(火)	10:00	開会
3月4日(火)～7日(金)	9:30	代表質問・一般質問
3月10日(月)～17日(月)	9:00	予算決算特別委員会(分科会) 常任委員会
19日(水)	14:00	予算決算特別委員会
24日(月)	14:00	閉会

※上記日程は変更になる場合があります。

代表・一般質問通告要旨は、地域公民館(2月28日以降)にもお知らせします。傍聴時の託児・手話サービスがあります。(事前に議会事務局へご連絡ください。)本会議場では大型モニターに発言の文字起こし表示も行っています。



スマートフォンなどで「こんにちは須坂市議会です」電子書籍版をご覧ください

◀マイログダウンロードはこちら

NAGANOebooks(かノイ・ブックス)はこちら



## 須坂市議会公式 SNS



議会の予定や結果などをお知らせしています。



Facebook



X (旧 Twitter)

「こんにちは須坂市議会です」へのご意見・ご感想は下記へ

須坂市議会事務局

電話:026-248-9014

FAX:026-248-3365

E-mail:s-gikaijimukyoku@city.suzaka.nagano.jp



須坂市議会HP

## 編集後記

この2年間、市民の皆様にご覧いただいた「こんにちは須坂市議会です」を発行するため、第176号から公募によるモニター制度も取り入れ、様々な意見・要望をお聞きし編集に生かしてきました。「読みやすくなった」という感想も頂けるようになりました。第180号からは高橋生の皆様がモニターになっていただきました。今後委員会構成も変わりますが、若い人たちがから高齢の方々まで多くの市民の皆様に興味を持って読んでいただける広報紙発行に努めてまいります。2年間ありがとうございました。(竹内)

市議会広報特別委員会  
委員長 竹内 勉  
副委員長 野崎 天馬  
委員 西脇 隆彦  
荒井 一彦  
宮本 泰也  
岡田 正和  
水越 正和